

ちゃんと かわら版 恵庭

伊東内閣府特命担当大臣 恵庭市を視察

伊東良孝地方創生担当相が11月20日に恵庭市を訪れ、道と川の駅「花ロードえにわ」と「はなふる」を視察しました。

同視察は地方創生およびアイヌ施策の取り組みについて、現場視察や現地の自治体、アイヌの方々など意見交換を通じて、当該政策に係る知見を深め今後の施策に生かすことを目的に行われました。

伊東氏は花ロードえにわで施設内を見学し、恵庭の特産品を使った商品について原田裕恵庭市長



と施設スタッフから紹介と説明を受けました。続いて、隣接する農畜産物直売所「かのな」と、はなふるセンターハウス内2階の子ども向け屋内遊技場「りりあ」を訪問しました。

次にセンターハウスで「花の拠点『はなふる』を軸とした地方創生」をテーマに、市の幹部やまちづくりに関わる市民との意見交換会を行いました。伊東氏は「恵庭市は花のまちづくりで有名であり、実績を上げています。ぜひ、お話を聞きたい」と思い視察に来ました。みなさんの体験に基づく貴重なお話を聞けることを期待しています」とあいさつ。原田市長は「伊東大臣にお越しいただき、意見交換できることを本当にうれしく光栄に思います。恵庭を含めた北海道のさまざまな課



を軸とした地方創生」をテーマに、市の幹部やまちづくりに関わる市民との意見交換会を行いました。伊東氏は「恵庭市は花のまちづくりで有名であり、実績を上げています。ぜひ、お話を聞きたい」と思い視察に来ました。みなさんの体験に基づく貴重なお話を聞けることを期待しています」とあいさつ。原田市長は「伊東大臣にお越しいただき、意見交換できることを本当にうれしく光栄に思います。恵庭を含めた北海道のさまざまな課

21日は、ラピダス建設地(千歳市美々)と民族共生象徴空間「ウポポイ」(白老町)内にある慰霊施設と国立アイヌ民族博物館を訪問しました。

(編集部 大谷)

恵庭のゴヴオロヴスキー兄妹 ゴルフ全国・全道大会結果報告

恵庭在住のゴヴオロヴスキー遼河さん(札幌光星高2年)と麗奈さん(柏小6年)兄妹が11月22日、恵庭市役所を訪れ原田裕

市長に全国・全道大会の結果を報告しました。遼河さんは10月15・16日に千歳空港カントリークラブ(苫小牧市植苗)

で開催された「北海道高等学校・中学校ゴルフ新人大会」(計36ホール)で、トータル152でスコアをまとめ見事優勝。来年3月に兵庫県で開催される「全国高校ゴルフ選手権春季大会」に出場します。

麗奈さんは10月13日に早来カントリークラブ(安平町)で開催された「第18回北海道小学生ゴルフ大会」女子の部(18ホール)で、3オーバーの75で優勝しました。翌週の19・20日に福島県で開催された「第18回JLPGA全日本小学生ゴルフトーナメントinふくしま」(18ホール)でもスコア76で5位に入賞。来年3月に栃木県で開催される「全国小学生大会」出場の切符を手に入れました。

遼河さんは「春は好調でしたが夏に調子を崩し、秋に再び調子を取り戻しました。来年は安定



で良い結果を出していきたい」と振り返り、麗奈さんは「福島の大会では、あと1打のところまで3位に届きませんでした。来年はアンダーパーで優勝できるように、練習を重ねていきたいです」と意気込みを語りました。

(編集部 大谷)

して良い結果を出していきたい」と振り返り、麗奈さんは「福島の大会では、あと1打のところまで3位に届きませんでした。来年はアンダーパーで優勝できるように、練習を重ねていきたいです」と意気込みを語りました。

(編集部 大谷)



ス・パル建設が再び優良申告法人表彰 札幌南税務署・鈴木署長から表敬状



恵庭市柏木町の特定建設業「ス・パル建設」(齋藤一史代表取締役)は11月14日、優良申告法人として認定され、所管する札幌南税務署(札幌市豊平区)の鈴木昭彦署長から表敬状を授与されました。同社が優良申告法人として認定されるのは令和元年度に続き2回目。齋藤社長は「大変光栄であるとともに、身の引き締まる思い」と喜びを語りました。

優良申告法人は「申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税を継続し、他の納税者の模範としてふさわしい」として認められる法人」を認定して表彰する制度のこと。法人税や消費税、源泉所得税やその他の国税で不正計算がないことや帳簿・証拠書類が整理保存されている、会計処理の内容が速やかに確認できるなど基準は多岐にわたります。札幌市豊平区、南区、清田区と千歳市、恵庭市、北広島市を管轄する同署管内でも年間数社が該当しています。

この日、鈴木署長と同署法人課税第一部門の辻正行統括国税調査官らが同社を訪問。齋藤社長に表敬状が手渡されました。鈴木署長は「今後も申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税に期待するとともに、税務行政への理解と協力をお願いします」などと書かれた表敬状を読み上げ、前回に続き同社の適正申告態勢を極めて良好と評価しました。

表敬状を受けて、齋藤社長は「これからも引き続き優良申告法人として認定されるよう、社員一同力を合わせて頑張っていきたい」と決意も新たに「会社の健全経営と適正な納税を通して、地域社会に貢献していきたい」と抱負を述べました。

(編集部 伊藤)

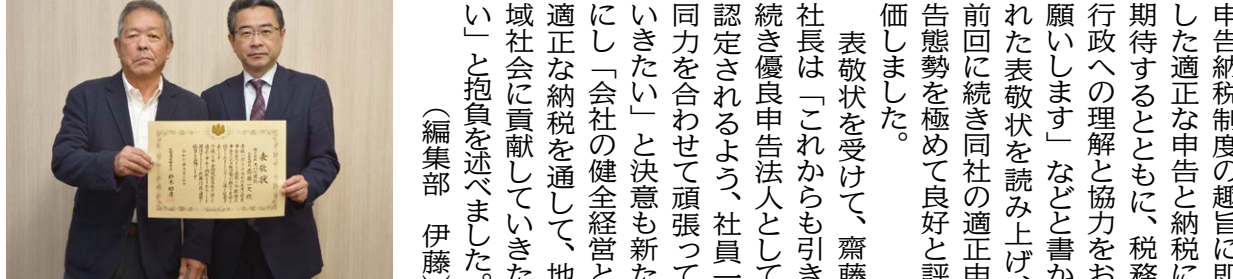
恵庭市柏木町の特定建設業「ス・パル建設」(齋藤一史代表取締役)は11月14日、優良申告法人として認定され、所管する札幌南税務署(札幌市豊平区)の鈴木昭彦署長から表敬状を授与されました。同社が優良申告法人として認定されるのは令和元年度に続き2回目。齋藤社長は「大変光栄であるとともに、身の引き締まる思い」と喜びを語りました。

優良申告法人は「申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税を継続し、他の納税者の模範としてふさわしい」として認められる法人」を認定して表彰する制度のこと。法人税や消費税、源泉所得税やその他の国税で不正計算がないことや帳簿・証拠書類が整理保存されている、会計処理の内容が速やかに確認できるなど基準は多岐にわたります。札幌市豊平区、南区、清田区と千歳市、恵庭市、北広島市を管轄する同署管内でも年間数社が該当しています。

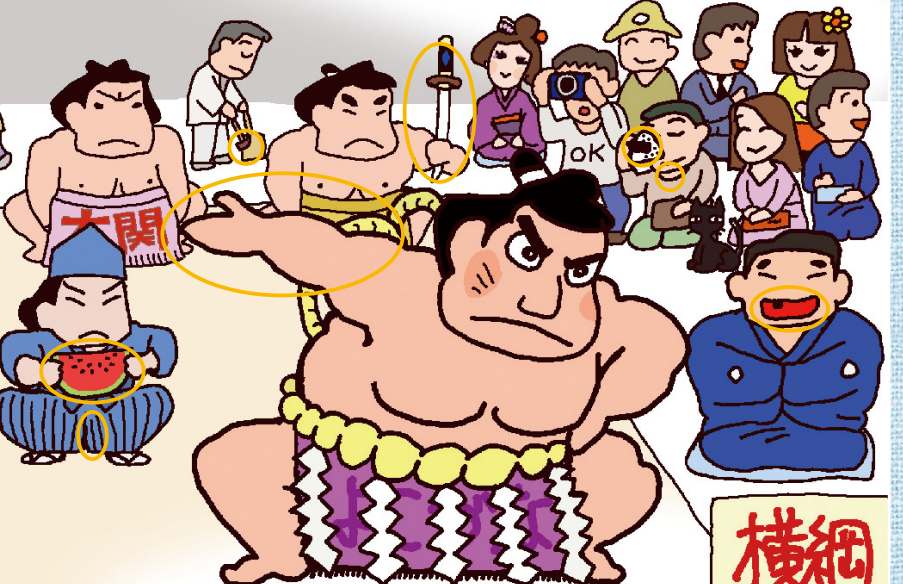
この日、鈴木署長と同署法人課税第一部門の辻正行統括国税調査官らが同社を訪問。齋藤社長に表敬状が手渡されました。鈴木署長は「今後も申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税に期待するとともに、税務行政への理解と協力をお願いします」などと書かれた表敬状を読み上げ、前回に続き同社の適正申告態勢を極めて良好と評価しました。

表敬状を受けて、齋藤社長は「これからも引き続き優良申告法人として認定されるよう、社員一同力を合わせて頑張っていきたい」と決意も新たに「会社の健全経営と適正な納税を通して、地域社会に貢献していきたい」と抱負を述べました。

(編集部 伊藤)



ちゃんと11月29日号 まちがい探しの答え



●行司の手元 ●行司の柵のシワの数 ●清掃員の手元 ●手前力士の腕 ●通典奥の力士の手元 ●男性観客の手元 ●男性観客のえり ●右の男性の口

とんかつ玉藤

「だんご屋」
「銅鍋」の店

サクサクのとんかつ食べて ホット一息しませんか

とんかつ玉藤 千歳店
TEL 0123-68-1010
千歳市錦町3丁目5-4
11:00~21:00(LO20:45) Pあり

●12月31日 予約オードブル受渡しのみ
●1月1日~1月3日 お休み
●1月4日~通常営業

札幌で昭和27年に創業した老舗のこだわりは「熟成とんかつ」。豚肉を低温で35日間熟成させて、旨味と柔らかさを最大限に引き出した最良のお肉を使用します。挽き立ての生パン粉で包み、40Lのたつぷりの油と60cmの銅鍋で揚げたとんかつは肉汁もたっぷり。一枚一枚に想いが込められた、とんかつ好きのためのとんかつです。

本券は印刷してもご利用できません

とんかつ玉藤
(千歳店限定クーポン)
店内飲食・お持ち帰り
お会計より
20%OFF

※有効期限:令和6年12月30日(月)まで
※本券1枚で1組様まで
※クリスマス、年末オードブルにはご利用できません
※他サービス券・金券との併用不可